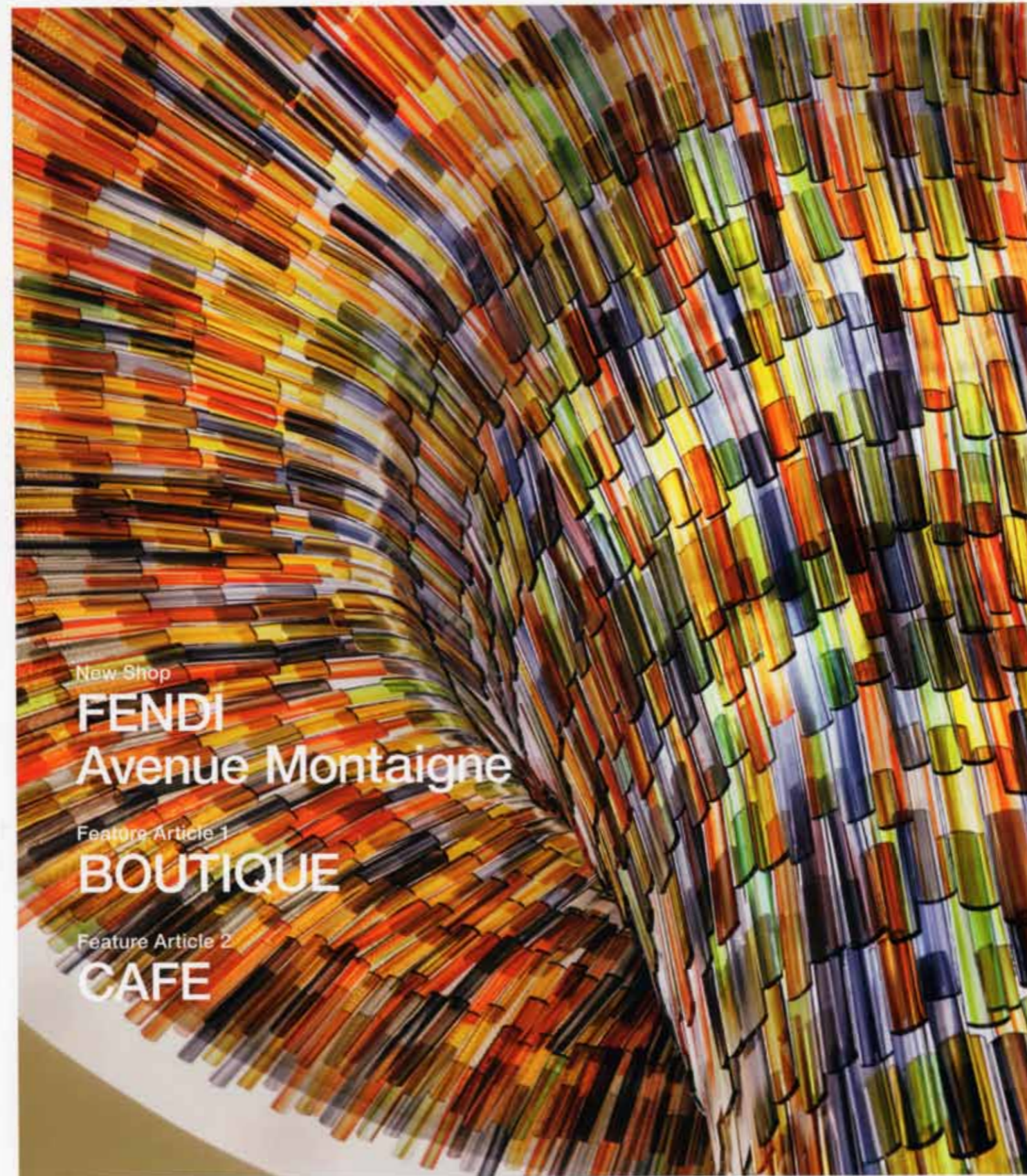


# 商店建築 3

2014 Vol.59 No.03  
SHOTENKENCHIKU

平成26年3月1日発行 毎月1日発行  
昭和31年6月12日 第3種郵便物認可  
ISSN 0037-1718 定価720円

商業施設デザインの現在 / クリスチャン ルブタン / コンベ密着レポート 果汁工房 果琳 / ブティック / カフェ



New Shop

**FENDI**  
Avenue Montaigne

Feature Article 1

**BOUTIQUE**

Feature Article 2

**CAFE**



映り込む変化とにぎわい

# EMODA 名古屋

Boutique EMODA Nagoya  
Designer: Noriyuki Otsuka / NORIYUKI OTSUKA DESIGN OFFICE

設計 / 大塚ノリユキデザイン事務所 大塚則幸  
協力 / 照明計画 大光電機 池田健次郎 特注フロアスタンド スタッフ  
協賛 音響設備 ヒビノ 庄司 至 特注ソファ ヒロ+アソシエ 环 祐一  
施工 / 船場

撮影 / 平井広行



エントランスから店内を見る。黒を基調にした空間に、オリジナルの特注塗装を施した床が広がる





左/シューズ用の増設棚。カラーガラスとミラーをバーコード状に貼った壁面が展開されている。右上/円形ディスプレイ台からレジカウンター方向を見る。壁面には、高さ600mmに棚柱が埋め込まれている。右下/壁面に粉体塗装が施されたエントランス

### SC展開を与件とした空間計画

東京渋谷発の人気ファッションブランド「EMODA (エモダ)」は、昨今、百貨店や商業施設から国内SCに出店ステージを移してショップ展開を始めた。SCは、床面積が200㎡を基準とし、天井が4000mm近くあることも相まって大空間である。反面、限られた予算から、空間を持たず店舗デザインが散見される。そこで、設計初期段階からSCでの展開を開発要件としてデザインを行った。EMODAにおけるSC展開は成長のセカンドステージであり、都市での展開以上にブランディングが新しいモード感で表現されなければなら

ない。今回の名古屋・丸栄百貨店の店舗では、SCの要件を満たしたデザインを都市型案件にリサイズして表現することとなった。素材は、カラーガラスおよびミラーが多用された。物販店舗では、来店者が売り場を自由に回遊して気に入った商品を選ぶ。その動きは、ダンスを踊るがごとく美しい。バーコード状に壁面に埋め込まれたカラーガラスとミラーは、その姿を映り込ませて変化とにぎわいを表現する。静やかで伸びのあるシームレスな床は、オリジナルで開発された素材だ。東京・渋谷発ファッションは、廉価な商品単価と流行を瞬時に取り入れることのみが注目されがちだが、リテールデザインも含めグローバルに注目

されることをEMODAブランドでは意図している。  
(大塚則幸)

#### 「EMODA 名古屋」データ

所在地:愛知県名古屋市中区栄3丁目3-1 丸栄百貨店1階  
工事種別:内外装 全面改装  
床面積:179.9㎡  
工期:2013年8月4日~28日

#### 営業内容

開店:2013年8月30日  
営業時間:午前10時~午後8時  
定休日:なし  
電話:(052)264-6191  
経営者:MARK STYLER 様  
従業員:8人  
客単価:1万円  
主な取り扱い商品と単価:カットソー 3980 デニム 9980  
アウター 1万2980 バッグ 9980 シューズ 9980

#### 主な仕上り材料

外装:スチール組みスチールP112.3A角曲げ下地粉体塗装(トップコーティングフィニッシュ・カドワキ)全ツヤ仕上げ(黒) ビルボードビジュアル/アルミ化粧板(アルポリック/三菱化学)接着貼りの上大型インクジェットプリンターPPフィルム出力貼り  
床:モルタル130+防湿エポキシ樹脂下地特殊エーリング塗装+トップコート全ツヤ仕上げの上樹脂ワックス3度塗布(ジェネレーションエックス)  
幅木:LGS組みPBI12.5下地ケイカル板16の上メラミン化粧板貼り(アイカ工業)  
壁:LGS組みPBI12.5寒冷紗パテしごき下地カラーガラス15(AGC)+ダークミラー15(NGS)バーコード貼り一部クリアミラー15貼り すべてh600にてガチャ柱埋め込み  
天井:LGS組みPBI12.5寒冷紗パテしごき下地AEP3度ローラー塗装の上最終吹き付けフィニッシュ  
照明器具:大光電機

